



2021年11月8日

各位

上場会社名 J S R株式会社
 代表者 代表取締役 CEO エリック ジョンソン
 (コード番号 4185)
 問い合わせ責任者 広報部長 武田 佳子
 (TEL 03-6218-3517/080-3097-0514)

**2022年3月期 通期連結業績予想の修正ならびに
 剰余金の配当(中間配当)および期末配当予想の修正に関するお知らせ**

市場環境及び業績の動向等を踏まえて、2021年5月11日に公表しました2022年3月期通期業績予想の修正と、2021年9月30日を基準日とする剰余金の配当(中間配当)及び2022年3月期の期末配当予想を下記の通りに増額修正することを2021年11月8日開催の取締役会において決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 2022年3月期(2021年4月1日~2022年3月31日)通期連結業績予想の修正

	売上収益	コア営業利益	営業利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	318,000	43,000	43,000	30,000	27,000	125.64
今回発表予想(B)	346,500	52,500	52,300	39,000	35,500	165.06
増減額(B-A)	28,500	9,500	9,300	9,000	8,500	
増減率(%)	9.0	22.1	21.6	30.0	31.5	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	312,000	37,902	34,233	△54,530	△55,155	△256.73

(ご参考) 税引前利益 前回発表予想(A) 42,500百万円 今回発表予想(B) 51,800百万円

※当社は2022年3月期の第1四半期連結会計期間より、エラストマー事業を非継続事業に分類し、非継続事業からの損益は2022年3月期の通期連結業績予想及び前期実績の連結業績上、継続事業と区分して、売上収益、コア営業利益、営業利益、税引前利益は継続事業の金額を表示しております。ただし、前期実績の連結業績は監査前の数値であります。

※当社は中長期的な成長と企業価値の向上を目指し事業構造の改革に取り組んでおり、営業利益から事業構造改革から生じる損失等の非経常的な要因により発生した損益を控除したコア営業利益を表示しております。

(補足情報)

2022年3月期(2021年4月1日~2022年3月31日)通期セグメント別業績予想数値

(単位:百万円)

セグメント別		前回発表予想 (A)	今回発表予想 (B)	増減額 (B-A)
デジタルソリューション	売上収益	160,000	164,500	4,500
	コア営業利益	36,500	44,500	8,000
ライフサイエンス	売上収益	67,000	72,000	5,000
	コア営業利益	6,000	6,000	0
合成樹脂	売上収益	86,000	98,000	12,000
	コア営業利益	6,000	6,500	500
その他・調整額	売上収益	5,000	12,000	7,000
	コア営業利益	△5,500	△4,500	1,000
合計	売上収益	318,000	346,500	28,500
	コア営業利益	43,000	52,500	9,500

2. 中間配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (21年8月2日公表)	前期実績 (21年3月期)
基準日	21年9月30日	21年9月30日	20年9月30日
1株当たり配当金	35円00銭	30円00銭	30円00銭
配当金総額	7,528百万円	—	6,447百万円
効力発生日	21年12月8日	—	20年11月27日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

3. 期末配当予想の修正内容

	年間配当金(円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想	30円00銭	30円00銭	60円00銭
今 回 修 正 予 想	—	35円00銭	70円00銭
当 期 実 績	35円00銭	—	—
前 期 実 績 (21年3月期)	30円00銭	30円00銭	60円00銭

4. 連結業績予想の修正ならびに中間配当および期末配当予想修正の理由

当社グループの主要な需要業界である半導体市場やバイオ医薬品関連市場等が好調に推移しており、想定を上回る売上収益及び利益の増加が見込まれます。また、2021年10月29日に完了しました Inpria Corporation 買収に伴い、当年度下期に評価益が加算される見通しです。これらに基づき通期業績予想を見直した結果、前回発表予想を上記のとおり修正することといたしました。

また、好調な業績見通しと財務状況を踏まえ、2022年3月期の年間配当金予想を、1株当たり10円増額（中間配当金は5円増額）し、70円（中間配当金35円、期末配当金35円）に修正いたします。

当社の資本配分につきましては、会社の業績を持続的に向上させることを最も重要な課題とし、中長期的な資金需要を勘案した上で、株主の皆様への利益還元と会社の将来の成長のための内部留保とのバランスを考慮しながら、長期にわたって安定した配当を実施することを基本方針としております。

(注)上記の予想は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づき作成したものであります。実際の業績は、その情報の不確実性のほか、今後の経済情勢、市場動向、株価・為替動向等の状況変化により予想数値と異なる可能性があります。

以上